
<イベントレポート>

画像判別ソリューション「ELFE」を用いたアイデア×PoC コンテスト「エルコン」を開催
～150 名以上からユニークなアイデアが集結し、5 社が 1 ヶ月の PoC を実施～

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社とソニービズネットワークス株式会社は、株式会社レッジの協力のもと、画像判別ソリューション「ELFE」を用いた新しいアイデアを募集するコンクールイベント「エルコン」を 2022 年 10 月 11 日(火)から 2022 年 11 月 8 日(火)の期間で開催しました。



■「エルコン」について

エルコンでは、身の回りの生活や仕事で感じる「もしも〇〇を見分けられる AI があったら」をテーマに、画像判別ソリューション「ELFE」によって解決できることについてアイデアを募集するコンテストです。「エルコン」を通して ELFE の活用シーンを自由に想像し、世にある課題のタネを発見することが本企画の目的です。

今回は、一般参加者向けにアイデアを募集する「アイデア部門」と、事業会社向けに ELFE を用いた PoC (実証実験) を実践する「PoC 部門」を同時開催しました。PoC 部門では、参加企業は ELFE ライセンスを無償で利用し、協賛企業であるソニービズネットワークス株式会社のサポートのもと、1 ヶ月間の PoC を実施しました。

◎ イベントサイト: <https://elfe-concours.studio.site>

■ アイデア部門のアイデア数は 120 件超え。優秀賞は「信号機の色を見分けられる AI」

アイデア部門に集まったアイデアの総数は 127 件となり、複数アイデアの応募者も多く見られました。その中で、見事賞を勝ち取ったのは以下の 3 名のアイデアです。

・優秀賞

社会的に影響度が大きく、現在の技術で実現可能なアイデア
山崎建さん『信号機の色を見分けられる AI』

・アイデア賞

発想が新しいまたは意表をついており、実現が楽しみに感じられるアイデア
小野伸哉さん『マスクメロンの食べ頃を見分けられる AI』

・ビジネス賞

発想の新規性があり社会的に影響度が大きく、現在の技術で実現可能なアイデア
松岡和彦さん『船舶の船体の汚れ具合を判定する AI』

また、惜しくも賞を逃したものの、「初恋の人に似た人を探す AI」といったユニークなアイデアなども多く見られました。

■ PoC 部門では 5 社が参加し「いちごの病害検査」モデル作成プロジェクトが優秀賞に輝く

PoC 部門では、定員を上回る応募があり、その中から 5 社がソニービズネットワークス株式会社のサポートのもと 1 ヶ月間の PoC を実施しました。参加企業が取り組んだテーマは下記です。

・株式会社アドバンテスト

「基板の外観画像から、正常基板/異常基板を判別」

・株式会社 aba

「おむつの中の排泄物(便/尿)の量を見分ける AI」

・株式会社地層科学研究所
「地震波形の誤検知判定」

・新潟国際情報大学
「ドローン撮影画像からのハクチョウのカウント」

優秀賞に輝いたのは、株式会社 welzo (旧:株式会社ニチリウ永瀬)による「いちごの病害検査」モデル作成のプロジェクトとなりました。

ソニービズネットワークスの菅原翼氏は、優秀賞に選定した理由についてこう話します。
「どのプロジェクトも甲乙つけがたかったのですが、これまでテクノロジー活用未経験の方が1ヶ月で精度をどんどん上げられ、もともとのベンチマークも達成され、目的をもって PoC をやりきられました。自社データに縛られることなくオープンデータを活用されたり、チューニングを変えたりなど、どんどん知識をつけていながら精度を上げる過程を楽しまれていたのが非常に印象的でした。当社としても、welzo 様のように AI に取り組む企業が増えてほしいという思いで、今回優秀賞に選定させていただきました」

■表彰式について

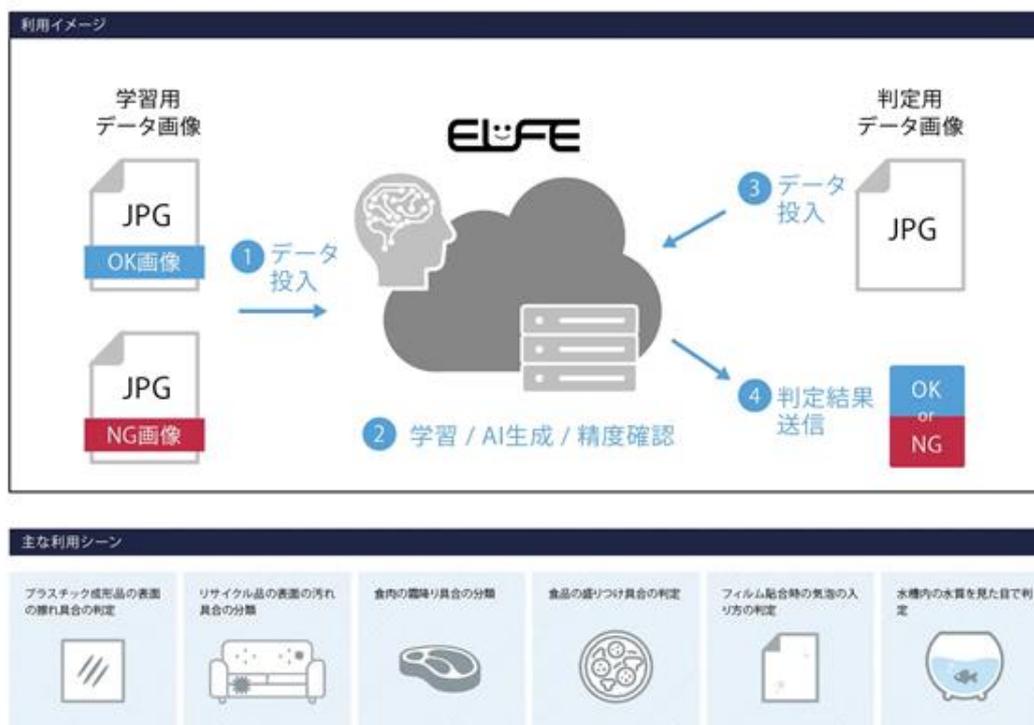
12月14日(水)に表彰式をオンライン上で行いました。



■画像判別ソリューション「ELFE」について

ELFE は判別モデルを自動開発する技術「Evolutional Learning for Feature Extraction」を採用した画像判別 AI ソリューションです。ソニー独自開発技術により、一般的な開発手法と比較して 1/100 程度の教師データでの AI 開発を実現します。またデータをアップロードするだけで AI を自

動生成できるため、AI 初学者の方でもノーコードで開発が可能です。画像のほかセンサーデータや音データの利用、最適なアルゴリズムや利用環境の選択が可能で、外観検査や異常検知など業種を問わず様々な課題に対応します。



ELFE は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニーグループ株式会社の共同研究に基づき、ソニーグループ株式会社が開発した技術です。

2018 年より、ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が画像判別ソリューションとしてサービスを提供しています。2021 年より、ソニービズネットワークス株式会社が「マネージドクラウド with AWS」上で、AWS 版の画像判別ソリューションとして「ELFE on AWS」の提供を開始しました。

©ホームページ:

<https://www.sonycsi.co.jp/project/elfe/8308/>

<https://ai.nuro.jp/elfe/>

https://biz.nuro.jp/service/elfe_on_aws/feature/